



施設名	二風谷保育所			
設置者	社会福祉法人 二風谷福祉会			
開設年月	昭和57年1月			
利用定員	20人			
受入年齢	生後6ヵ月～就学前			
開所時間 (標準時間)	月曜日～金曜日 7:30～18:30 土曜日 7:30～12:00			
開所時間時間 (短時間)	月曜日～金曜日 8:30～16:30 土曜日 7:30～12:00			
保育事業等	延長保育	障がい児対応	一時預かり	子育て支援センター
	無	有	有	無
住所	平取町字二風谷 77-7			
電話番号	01457-2-3497			
保育方針	子どもが好奇心や意欲を十分に発揮し、健やかに成長するためには情緒が安定していることが大切です。当保育所では、子どもの人格を尊重しひとりひとりを大切にするとともに、以下の点に留意しながら環境を整備し保育を行います。			
保育目標	1 良い環境のもとで子どもが欲求を満ち、くつろいだ雰囲気の中で情緒の安定を図る。 2 健康や安全などの基本的な習慣、態度を養う。 3 人との関わりを学び、人に対する愛情と信頼感、人権を大切にする心を育てる。 4 自然や社会への興味関心を育て、豊かな感性や思考力の基礎を培う。 5 いろいろな表現活動を通して創造性を養う。			
特色など	●室内遊び～静と動の区別とその力の育てる ●戸外遊び～雨降り散歩、プール活動など ●その他・・・別紙に記載			
主な行事	・合同運動会 ・親子バス遠足 ・七夕お楽しみ会・敬老会 ・ハロウィン・発表会 ・クリスマス会 など			
備考				

特 色

●アイヌ語教育カリキュラム～

- 週2回講師の方が来所して、アイヌ語であいさつをして、日本語の手遊びの歌や童謡をアイヌ語で歌っています。
- 遊びの中で、アイヌ語での数の数え方、じゃんけん、色、動植物、花、虫の名前など、さまざまなアイヌ語を遊びを通して教えてもらっています。

●子どもに育て欲しい5つの力

●人の話を聴く力・話す力●集中力●ルールを理解して守る力●良い人間関係を作る力

●五感を十分に使って感覚・感性を豊かにし感じとる力

この5つの力が育っていくように、

●毎日、同じ日課・同じ場所で過ごす～

- 毎日、同じ日課を繰り返すことで、「今は何をする時、つぎはこれをする」など、子どもの中で見通しが持てます。食事の場所・午睡の場所・遊びの場所が変わらないことで、「ここは食事の場所」「ここはおもちゃがある場所」と「生活にはきまりがある」ことを感じ取り、何をしたいかを自分で考えて行動することにつながっていきます。
- 同じ日課・同じ場所は安心感にもつながります。

●おもちゃ～

- 遊ぶ場所・おもちゃがある場所が変わらない、おままごとのコーナー、絵本のコーナー、ゲームのコーナー積み木のコーナーを設け、分けることで、遊びの続きも出来て、「明日もこの遊びをしよう」と明日への期待が持て、それぞれの遊びに集中することが出来ます。

●体づくり～朝の3つの取り組み

★ラジオ体操（アイヌ語） ★ぞうきんがけ競争 ★はだし保育

- 健康づくりのため、毎朝、ラジオ体操とぞうきんがけ競争は児童全員で取り組んでいます。
- 乳児も出来る範囲で取り組んでいます。

●絵 本

- 一人一人絵本を毎月購入してもらい、毎日、個人の本を順番に読んでもらう特別な時間を設けています。自分のマークがついた絵本を読んでもらう事で、絵本への興味、関心を引き出し、食事前とおやつ前に特別な時間として絵本の時間を取り入れています。
- 乳児は保育者と1対1で、保育者の膝に座り絵本を読んでもらいます。
- 午睡前に読み聞かせをしています。読み聞かせを聞きながら安心して入眠できます。

●わらべうた

- 岩手県遠野市出身の阿部や工氏伝承の「わらべうた」を乳児から取り入れ、わらべうたでコミュニケーションを取り、愛着関係の形成につなげていきます。

手遊び・ラジオ体操



ぞうきんがけ競争



室内ゲーム遊び



観光公園～大好きなおにごっこを

スマ カンピイトゥイエフ (じゃんけん)

をして鬼決めします



観光公園～アリキキ前小川、講師の健司さん

にアメンボをとってもらいました



観光公園～広場で講師の恒太さんと

おいかけごを楽しんでいます



5月・山菜(キトビロ)採り



6月・運動会(二風谷小学校合同運動会)

～「アイヌ語動物探し」の競技をしました～



講師の方と楽しくアイヌ語を学んでいます

